

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		教育指導管理事務費 [学校図書館指導員配置事業]									
予算科目	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 3	教育指導費	事業番号	11			
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	教育指導 課 指導 係					課長名	佐藤 洋士				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	1 - 1				
【施策名】 学校教育の充実						総合計画書 (ページ)	31				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市内小中学校に在籍する全児童・生徒				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 児童・生徒数 →						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 毎日読書する児童生徒数を増やす。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 未読率(1日当たりの読書時間として「全く読書をしていない率」) → 小学5年生、中学2年生(東京都学力調査の対象学年)						
	③ そのために何をしましたか。 図書館指導員の配置時間を増やす。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 配置時間数 →						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	6,612	6,562	6,556					
	成果指標	②の数値	%	小学5年生：10.7 中学2年生：21.9	小学5年生：12.0 中学2年生：21.5	小学5年生：15.1 中学2年生：30.0					
	目 標	②の目標値	%	小:10%、中:21%		小:10%、中:21%	小:10%、中:21%	小:10%、中:21%			
目標値設定の考え方 未読率を小学生は10%以下、中学生は21%以下を目指す。											
3 経費	事業費(実績)		円	16,558,149	18,564,175	18,374,608	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源 一般財源		円	16,558,149	18,564,175	18,374,608					
	特定財源		円								
	(うち受益者負担)		円								
	人件費(目安)		人	0.05	0.05	0.05					
	所要人数(再任用)		人								
	職員人件費(再任用以外)		円	412,650	412,200	415,500					
職員人件費(再任用)		円									
事業費+人件費		円	16,970,799	18,976,375	18,790,108						
4 環境変化等	(1) 開始年度		18 年度								
	(2) 環境の変化		平成18年度以降順次配置校を増やした。児童生徒の活字離れや学力低下が問題となる中、基礎学力の定着を図る必要があり、学校図書館の有効活用を図る取り組みが各地で行われた。 現在は、市内の小中学校15校全てに配置している。								

事業名称	教育指導管理事務費 [学校図書館指導員配置事業]			
担当部署・課長名	教育指導	課	指導	係 課長名 佐藤洋士

5
市民等の意見

この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について

特に無し。

6
市民協働

(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）

☒ 取り組んだ
☐ 取り組まない

取組手法：⑧その他（お話会や本の修理などで図書ボランティアを活用している。）

【取組手法の種類】

①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成

⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）

(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点

7
課題

(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）

学校図書館指導員の配置時間が足りず、図書整備等の作業が十分にできていない。

(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。

1校あたりの学校図書館指導員の配置時間を増やすため、主要事業として予算の増額を図ったが、増額できなかった。

(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）

8

施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）

施策名： 学校教育の充実

☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)

9
今後の方向性

(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）

☒ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止

【取組内容】

・引き続き、1校あたりの学校図書館指導員の配置時間を増やすため、予算の増額を求める。
※1日4時間週20時間勤務→1日6時間勤務

(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等

予算の増額